

青パト活動による認知症高齢者の保護 ～尾花沢市防犯協会常盤支部～

本年4月23日午後6時頃、尾花沢市防犯協会常盤支部の副支部長「有路成信（ありじ なるのぶ）」さんが、自らの車両を青パトとして運用し、防犯パトロールを行っていた際、尾花沢市内の路上を雨の中、全身ずぶ濡れの状態で、自転車に乗っている高齢男性（95歳）を発見しました。

有路さんは、このまま放置すれば事故に遭うおそれがあると判断し、その高齢男性に声をかけたところ、その男性が道に迷っていることが判明したことから、自らの青パト車両に、その男性を乗車させて、尾花沢警察署まで送り届けてくれたものです。

有路さんの咄嗟の判断と、地域防犯への高い意識により、その男性は、無事に自宅に帰ることが出来ました。

また、有路さんには、この功労を讃え、尾花沢警察署長感謝状が贈呈されました。



尾花沢警察署長感謝状贈呈の様子



有路さんと尾花沢警察署長

【編集後記】

約1年4ヶ月ぶりのBig★Blueの発行となります。今後も、青パト活動に伴う好事例の紹介や、各団体の紹介など取り上げていき、青パトに従事している皆さんに県内の青パト活動について情報提供していきたいと思っております。また、今年も間もなくジメジメした梅雨の時期に入ります。雨の影響で視界が悪くなり、交通事故に遭ってしまうことも予想されます。青パトに従事している皆様にあっては、車の運転、また健康に十分注意して防犯活動にあたっていただければと思います。

【県内の青パト情勢】

- (令和2年4月末)
- ・団体数 170団体
 - ・実施者数 6,001人
 - ・台数 2,271台